「アイヌ語地名」テロップの表現について

「アイヌ語地名」の動画内で、札幌の地名について「サッポロ＝乾く・多い」とするテロップが登場しますが、札幌の地名の由来については、例えば、山田秀三『北海道の地名』によれば、

①乾く・川の意（松浦武四郎『山川地理取調日記』『西蝦夷日誌』）

②サッチェプポロ（乾した・魚・多い）からとする説（林顕三『北海紀行』）

③乾燥広大の意（永田方正『北海道蝦夷語地名解』）

④サリポロペッ（その葦原が・広大な・川）からとする説（『北海道駅名の起源』）

を挙げたうえで、「地名一般の付け方から見て、平易に、サッ・ポロ・ペッ（乾く・大きい・川）ぐらいに解するのが自然なような気がする」とするなど諸説あり、一つの見解を特定するような表現は適切ではありませんので、補足・訂正いたします。